

# GS ビッグデータ・ ストラテジー (エマージング株)

追加型投信／海外／株式

販売用資料 | 2018.5

お申込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。  
「投資信託説明書(交付目論見書)」は販売会社までご請求ください。

■本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」といいます。 )が作成した販売用資料です。投資信託の取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」をお渡しいたしますので、必ずその内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■本ファンドは値動きのある有価証券等(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、当社がその正確性完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。■投資信託は、金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。■投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うことになります。

■投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは



## 東海東京証券

商号等 東海東京証券株式会社  
金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号  
加入協会 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

# DATA INSIGHT

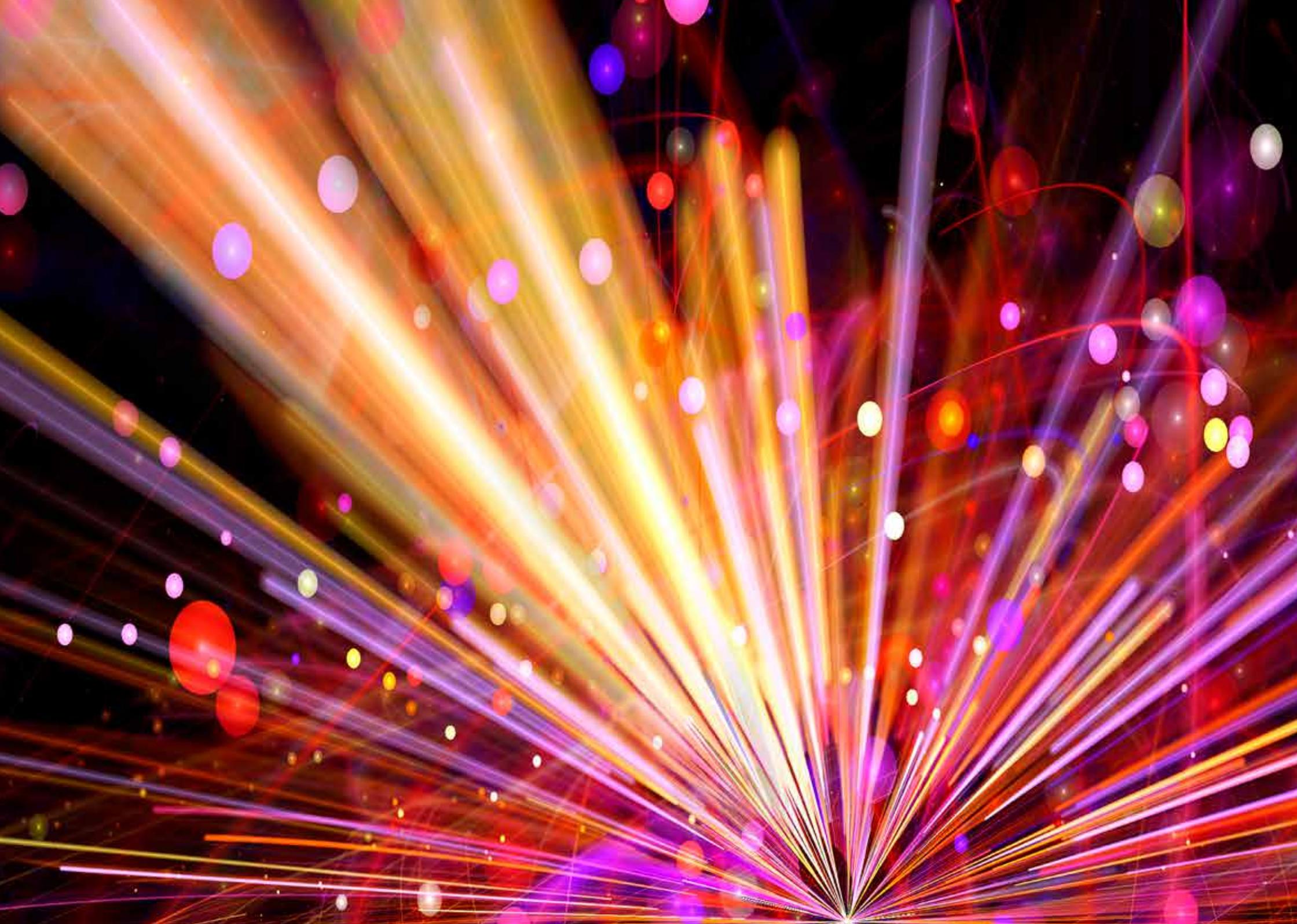
投資戦略に革新を。

(注)「ビッグデータ・ストラテジー」はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の登録商標です。

■設定・運用は

## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

商号等 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第325号  
加入協会 日本証券業協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会



# 経済成長からの恩恵が期待できる エマージング株式

地理的に広範にわたるさまざまな銘柄に関する膨大なデータを、  
ビッグデータ / AI を活用して選別する

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントは、  
長い年月をかけて開発してきた独自の運用モデルに、  
ビッグデータ解析を導入することで、あふれる情報の中  
から投資への示唆を見出す。



ビッグデータ / AI (人工知能)\*



エマージング株



Asset  
Management

ゴールドマン・サックス・  
アセット・マネジメント

# GS BIG DATA STRATEGY

〈 GS ビッグデータ・ストラテジー (エマージング株) 〉

\*詳細は17ページの「計量モデルにおけるビッグデータやAIの活用について」をご参照ください。

# ビッグデータ/AI × エマージング株式

GS BIG DATA  
STRATEGY  
EMERGING

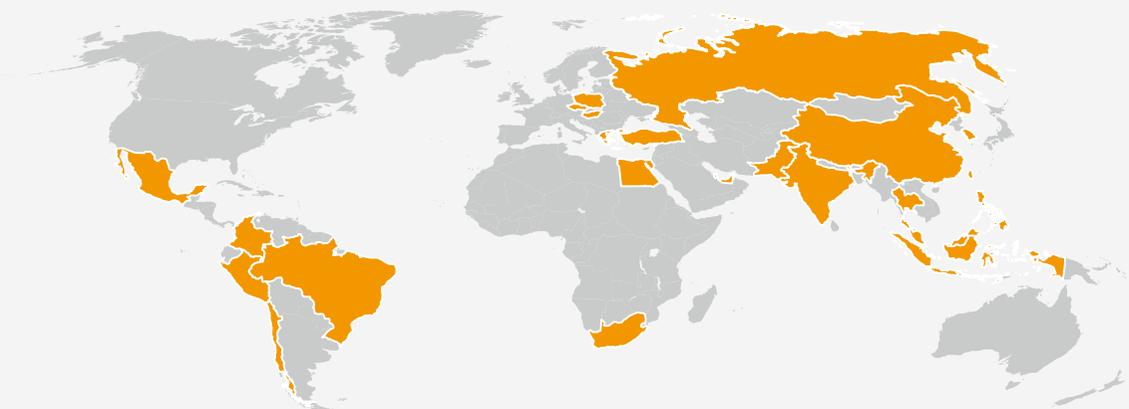
## 成長著しいエマージング諸国のさまざまな銘柄に関する膨大なデータを、ビッグデータ/AIを活用して選別する

地理的に分散されたエマージング市場においては、人間が現地調査を行い深く分析できる銘柄数には限りがありますが、ビッグデータ/AIを活用した計量運用では、24カ国に上場する約3,500銘柄に関して、日々、投資魅力度を評価して運用することが可能です。

24カ国に上場する約3,500銘柄を対象

ビッグデータ/AIを  
活用した分析

日々、投資魅力度を評価



### ビッグデータ



研究開発

処理・分析



#### 中南米

ブラジル  
チリ  
コロンビア  
メキシコ  
ペルー

#### アジア

中国  
インド  
インドネシア  
韓国  
マレーシア

パキスタン  
フィリピン  
台湾  
タイ

#### 欧州・中東・アフリカ

チェコ  
エジプト  
ギリシャ  
ハンガリー  
ポーランド

カタール  
ロシア  
南アフリカ  
トルコ  
アラブ首長国連邦

2017年10月末現在

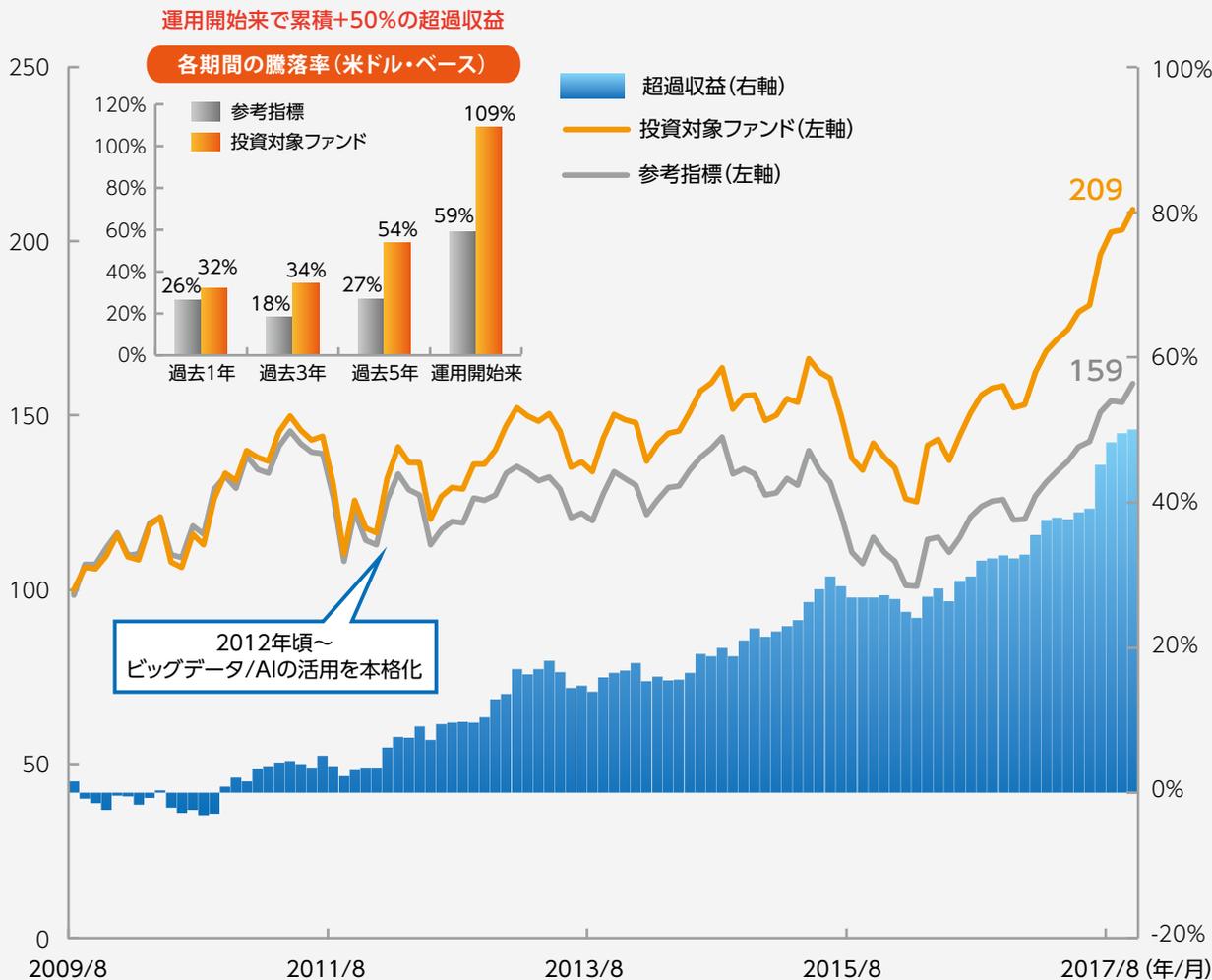
上記は参考指標であるインデックスの構成国であり、当該構成国は変更されることがあります。また、上記の国すべてに投資するとは限らず、上記以外の国に対しても投資を行う場合があります。なお、上記の国には地域を含みます。香港は中国に含まれます。

上記の「ビッグデータ」は、あくまで一例に過ぎません。

# 運用実績に現れるビッグデータ/AIの活用効果

運用開始当初からビッグデータ/AIを活用しており、  
2012年頃からは活用を本格化させ、パフォーマンスは大幅に向上しました。

## 投資対象ファンドの運用実績 (米ドル・ベース)



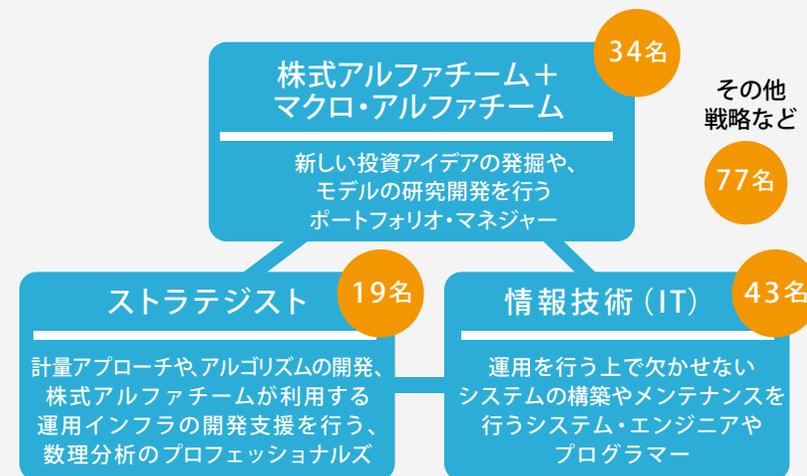
## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント 計量投資戦略グループ

本ファンドの運用は、計量投資戦略グループが行います。  
約30年の歴史を誇る、運用モデルに携わる専門集団として  
安定的かつ持続的な超過収益の獲得をめざします。



1,241億米ドル、1米ドル=112.73円にて円換算

## 充実した運用体制



2017年9月末現在 上記は「計量投資戦略グループ」全体に関するデータです。

期間：(上グラフ)2017年10月末現在(下グラフ)2009年8月10日(設定日)～2017年10月末、投資対象ファンドと参考指標は設定日前日を100として指数化。超過収益は、その時系列の動きをよりわかりやすく見せるため、左軸とは異なるスケールを用いて表示しています。 出所：MSCIのデータを基にゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント作成 参考指標：MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、米ドル・ベース)  
※投資対象ファンドとは、本ファンドの投資対象ファンドであるルクセンブルク籍外国投資証券(米ドル建て)「ゴールドマン・サックス・ファンズS.I.C.A.V.-ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケットCOREエクイティ・ポートフォリオ」を指します。上記は、投資対象ファンドの過去の運用実績(費用控除前)であり、本ファンドの運用実績ではありません。上記データにおいては、本ファンドの信託報酬【年率1.539%(税込)】等の諸費用は考慮されておらず、また、米ドル・ベースのデータを用いて計算しているため、円ベースのデータとは動きが異なります。上記は過去のデータであり、本ファンドの将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。

# 経済規模の拡大とともに成長してきたエマージング株式

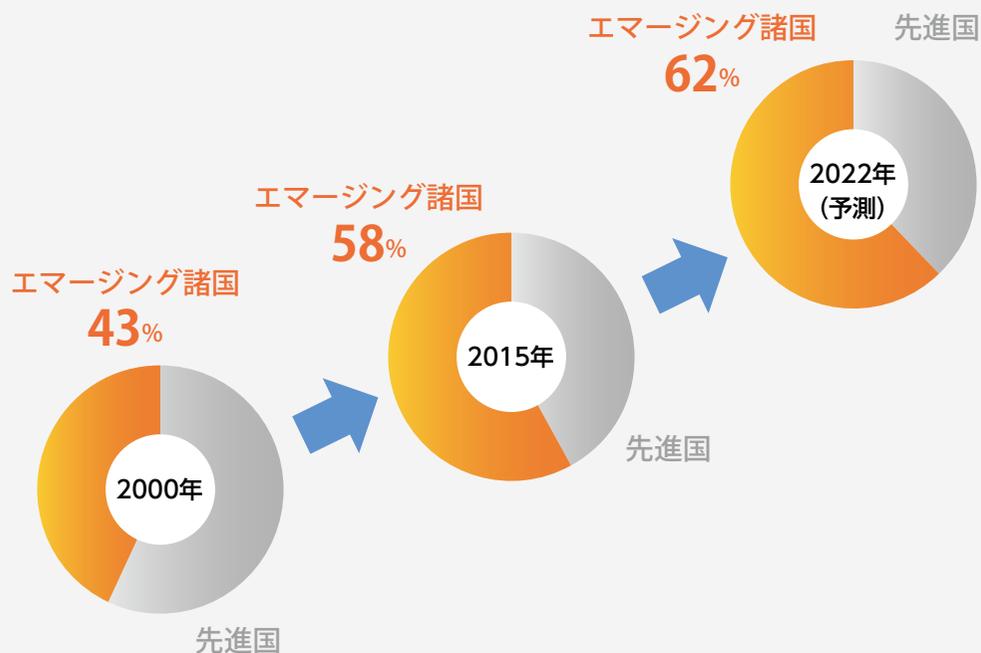
## 世界経済に対するエマージング諸国の存在感は増大の一途

エマージング諸国のGDPは既に世界の過半を占めており、その存在感は今後も高まる見通しです。

## エマージング株式は経済拡大とともに、長期的に先進国を上回る勢いで上昇してきた

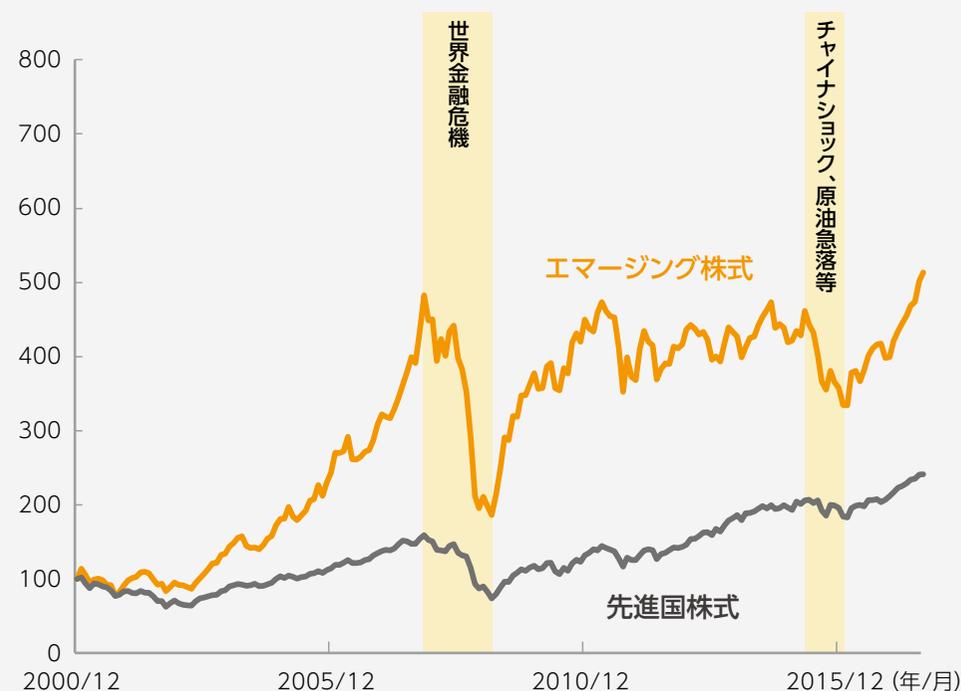
いくつかの景気の波を経験しながらも、エマージング株式は、その経済規模の拡大とともに、魅力的なリターンを提供してきました。

### 世界のGDP (国内総生産) の内訳と推移



期間：2000年～2022年 (概算値、予測値を含む)  
出所：IMF (国際通貨基金) World Economic Outlook, October 2017  
GDP：各国の物価水準に基づく為替レートで換算したGDP

### エマージング株式と先進国株式の推移 (米ドル・ベース)



期間：2000年12月末～2017年10月末 (2000年12月末を100として指数化)  
出所：MSCIのデータを基にゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント作成  
エマージング株式：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、米ドル・ベース)  
先進国株式：MSCIワールド・インデックス (配当込み、米ドル・ベース)

上記は過去のデータおよび一時点における予測値であり、将来の動向を示唆あるいは保証するものではありません。経済、市場等に関する予測は本資料作成時点のものであり、情報提供を目的とするものです。予測値の達成を保証するものではありません。

エマージング市場には、社会・経済・政治の不安定要素が大きく、また、流動性が低い等のさまざまなリスクも存在します。くわしくは後記「投資リスク」をご覧ください。

# これからの経済成長による恩恵が期待できるエマージング株式

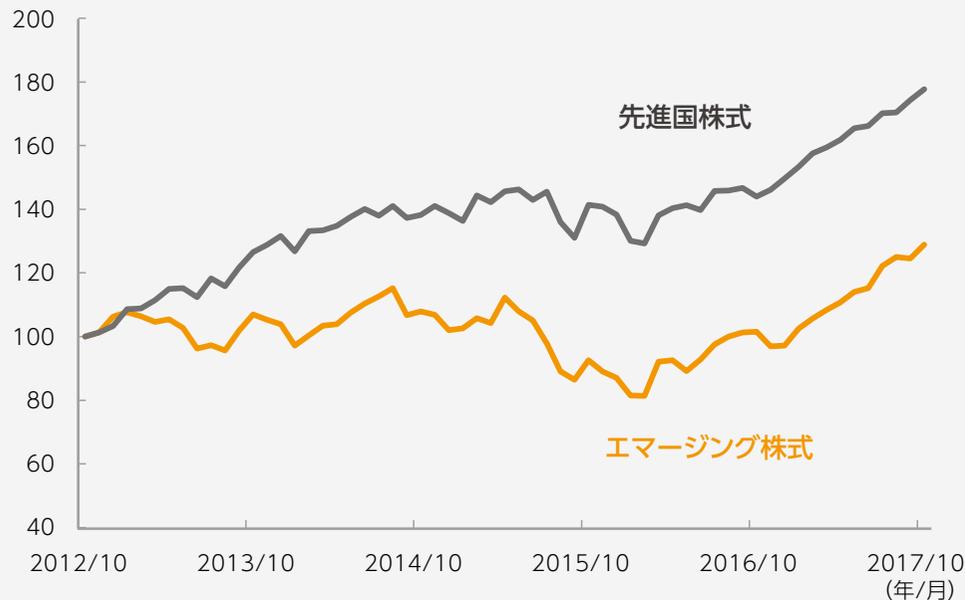
## ここ数年 出遅れていたエマージング株式は、 世界景気回復の期待から2016年より上昇へと転じる

原油価格の調整や中国の景気減速懸念等から、経済成長が鈍化した影響で、ここ数年は軟調だったエマージング株式ですが、世界的な景気回復やファンダメンタルズの改善を背景に、2016年より大きく上昇しています。

## エマージング諸国の経済成長率は、 今後は回復する見通し

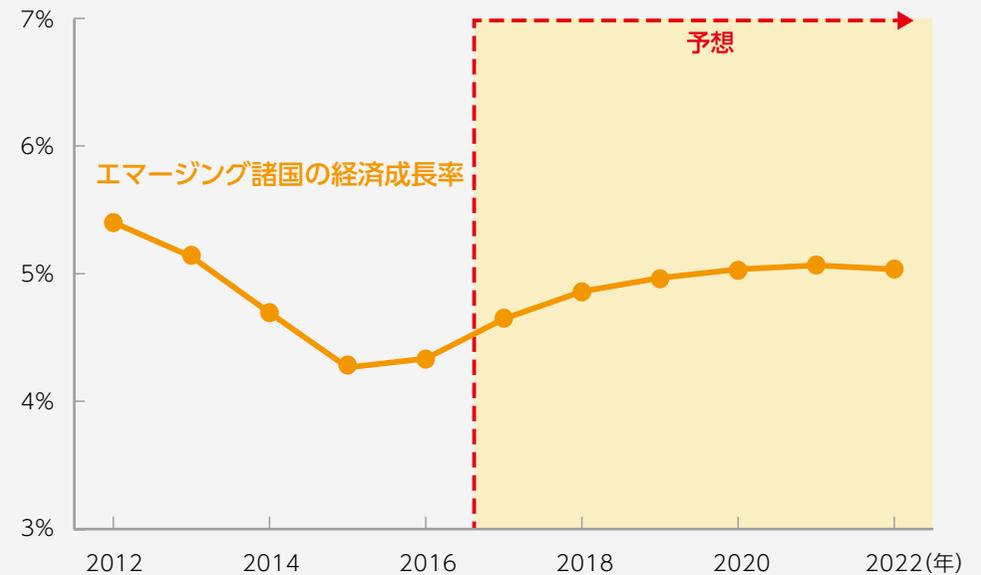
エマージング諸国の経済成長率は2015年に底を打ち、今後は回復する見通しです。

過去5年間の株式指数の推移 (米ドル・ベース)



期間：2012年10月末～2017年10月末 (2012年10月末を100として指数化)  
出所：ブルームバーグのデータを基にゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント作成  
先進国株式：MSCIワールド・インデックス (配当込み、米ドル・ベース)  
エマージング株式：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、米ドル・ベース)

経済成長率 (GDP成長率) の推移と予想



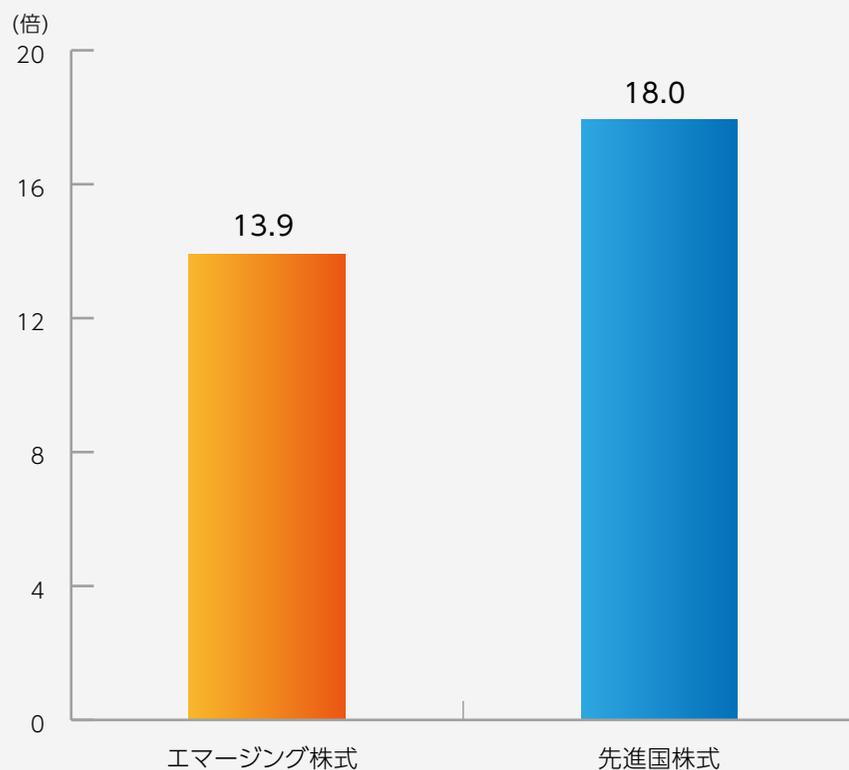
期間：2012年～2022年 (概算値、予測値を含む)  
出所：IMF (World Economic Outlook, October 2017)

上記は過去のデータおよび一時点における予測値であり、将来の動向を示唆あるいは保証するものではありません。  
経済、市場等に関する予測は本資料作成時点のものであり、情報提供を目的とするものです。予測値の達成を保証するものではありません。  
エマージング市場には、社会・経済・政治の不安定要素が大きく、また、流動性が低い等のさまざまなリスクも存在します。くわしくは後記「投資リスク」をご覧ください。

## 先進国対比で割安な株式バリュエーション

エマージング株式の予想PERは、先進国株式よりも相対的に低い水準にあります。

エマージング株式と先進国株式の予想PER

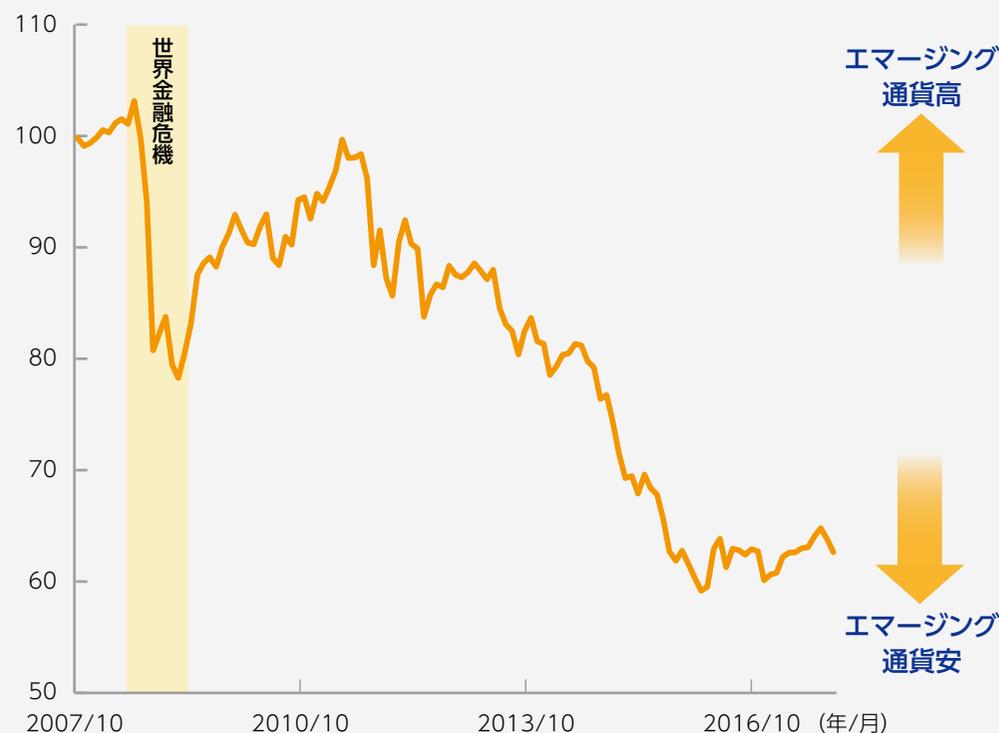


2017年10月末現在  
出所：ブルームバーグ  
エマージング株式：MSCIエマージング・マーケット・インデックス  
先進国株式：MSCIワールド・インデックス

## 引き続き割安な水準にあるエマージング通貨

2016年後半以降、エマージング通貨は回復の兆しをみせていますが、依然として世界金融危機時の水準を大きく下回っています。

エマージング通貨指数 (対米ドル) の推移



期間：2007年10月末～2017年10月末 (2007年10月末を100として指数化)  
出所：ブルームバーグのデータを基にゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント作成  
エマージング通貨指数：JPモルガンEMCIインデックス (対米ドル)

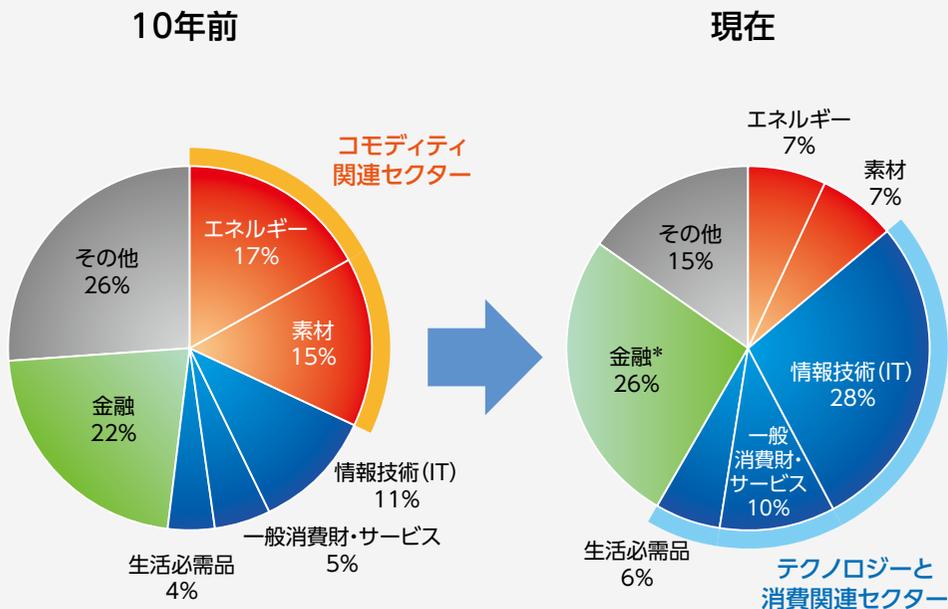
上記は過去のデータであり、将来の動向を示唆あるいは保証するものではありません。  
エマージング市場には、社会・経済・政治の不安定要素が大きく、また、流動性が低い等のさまざまなリスクも存在します。くわしくは後記「投資リスク」をご覧ください。

# 進化の著しいエマージング株式

## コモディティ頼みのかつての姿から一変、 テクノロジー中心へと変化を遂げた

経済構造が大きく変化した現在、コモディティ関連セクターに代わり、テクノロジーや個人消費に関連するセクターが台頭しています。

### セクター別構成比率の変遷

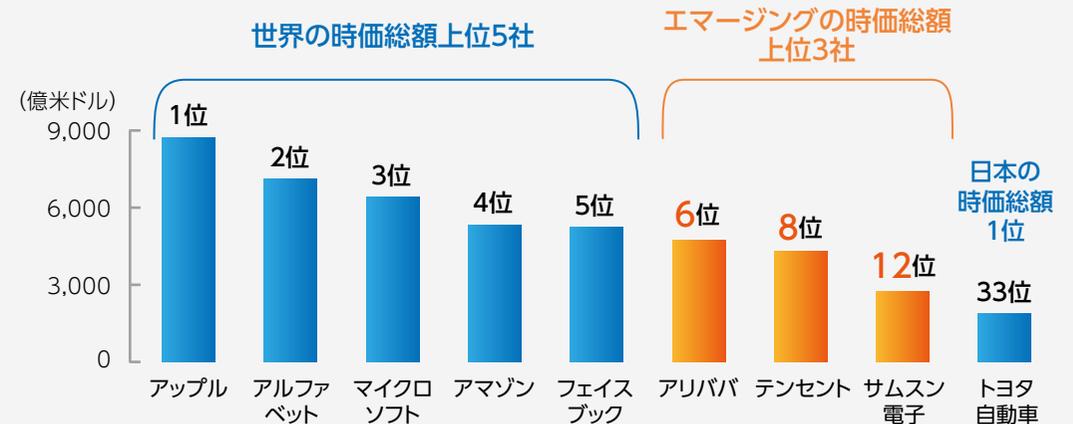


出所：MSCI  
MSCI エマージング・マーケット・インデックス  
上記の「10年前」は2007年10月末、「現在」は2017年10月末のデータを使用。  
上記の比率は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

## 世界の大企業と肩を並べる テクノロジー企業を創出

特にアジアのIT企業の成長速度は速く、エマージングのトップ企業は、世界の時価総額上位5社に迫るまでに成長しています。

### 世界の企業の時価総額ランキング



2017年10月末現在 出所：ブルームバーグ、MSCI  
MSCI AC ワールド・インデックスとブルームバーグのデータを基にゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント作成

#### アリババ (中国)

- 中国のネット通販最大手であり、決済サービス「支付宝(アリペイ)」を提供。
- 中国の街中には、至るところにアリペイやWeChatペイ(テンセント社)のバーコードがあり、モバイル決済の浸透率は日本よりも高い。

#### テンセント (中国)

- 中国の大手IT・ネットサービス企業で、SNSサービス、インスタントメッセージングなどを提供。
- 日本の百貨店でも、同社のモバイル決済サービス「微信支付(WeChatペイ)」を導入するなど、海外への進出も目立つ。

#### サムスン電子 (韓国)

- 韓国を代表する世界的な総合電子機器メーカー企業。
- 日本では、スマートフォン・タブレット端末としてGalaxy(ギャラクシー)シリーズを展開し、人気となっている。

出所：ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント調べ

個別企業あるいは個別銘柄についての言及は、当該個別銘柄の売却、購入または継続保有の推奨を目的とするものではありません。

上記は過去のデータであり、将来の動向を示唆あるいは保証するものではありません。

エマージング市場には、社会・経済・政治の不安定要素が大きく、また、流動性が低い等のさまざまなリスクも存在します。くわしくは後記「投資リスク」をご覧ください。



## 飛躍的に拡大し、増え続けるビッグデータ

日々膨大なデータが生み出されています。飛躍的な拡大を遂げるビッグデータの活用は、ビジネスに革新をもたらす可能性を秘めており、資産運用の世界でもそれは例外ではありません。

### 予想を超えるスピードで拡大を遂げるビッグデータ

#### 【世界のデジタルデータ量の増加予測】

データは常に作り出されている

世界ではわずか1分間で、  
大量のデータが作り出されている。



▶ ユーチューブの動画視聴本数

約 **415** 万本



▶ インスタグラムへの投稿写真数

約 **4万7,000** 枚



▶ グーグル検索数

約 **361** 万回



▶ ツイート投稿回数

**45万6,000** 回

出所：ドーモ社の記事(2017年7月25日  
現在)を基にゴールドマン・サックス・  
アセット・マネジメント作成



1ゼタバイト=10<sup>12</sup>ギガバイト

出所：総務省「情報通信白書」平成27年版

上記は過去のデータおよび一時点における予測値であり、将来の結果を示唆または保証するものではありません。

上記は、例示をもって理解を深めていただくことを目的とした概念図です。上記のデータはあくまで一例に過ぎません。

上記はビッグデータやAIについて理解を深めるための一般的な情報提供を目的としており、本ファンドの運用を説明したものではありません。

## ビッグデータ時代を加速させるAI

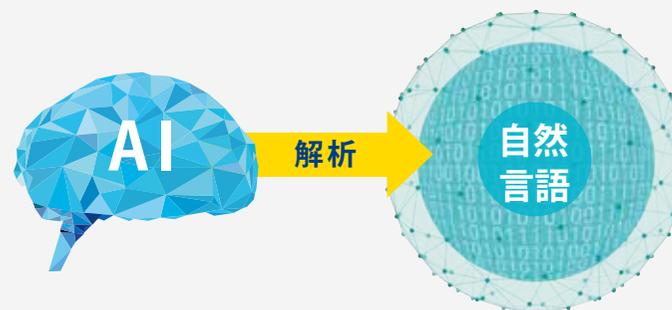
ビッグデータの飛躍的な拡大により、その解析技術としてAIの重要性も高まっています。

### AIとは

- 人工的に、コンピューター上などで人間と同様の知能を実現させようとする試みや、そのための一連の基礎的な技術のことを指します。
- 人工知能に関連する研究分野には、「機械学習\*」や「深層学習\*」といった基礎分野と、「画像認識」や「音声認識」、「自然言語処理」といった応用分野があります。

### 高度なAI技術の応用例ー自然言語処理ー

投資の分野でも、企業に関連するニュースやアナリスト・レポートなどのテキストデータを、自然言語処理を用いて解析する手法が活用されはじめています。



\*機械学習とは、データから反復的に学習することで潜在するパターンを発見し、それを新たなデータに当てはめることで、判断や将来の予測を行う技術のことを指します。深層学習とは、多層構造のニューラルネットワーク(人間の脳の神経回路の仕組みを模したモデル)を用いた機械学習の一種のことを指します。



## 《 本ファンドの運用モデルに活用しているビッグデータの例 》



2016年12月末現在(上記の数値は過去のレポート等を含みます。) 出所:ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

本ファンドでは、上記に例示したビッグデータ以外にも、多様なビッグデータを活用しています。  
※17ページの「計量モデルにおけるビッグデータやAIの活用について」をご参照ください。

## □グローバル企業間リンク

### 企業間のグローバルな結びつきを見抜く！

近年、エマージング諸国企業の取引先や顧客、技術提携先など関連する企業が世界中に広がっているため、企業間のつながりはますます複雑化しています。

そこで、ニュースやアナリスト・レポート、特許情報といった大量の文章データを分析することで、国や業種などの枠組みを超えた企業間の隠れたつながりを特定し、それら企業間における株価の相関性を見出すことで、株価の予想に役立てます。

大量の企業関連テキストデータから、企業間の結びつきを見つけ出す！



韓国の造船メーカー



フランスの航空機メーカー



韓国の電子部品メーカー



日本のOA機器メーカー



台湾の半導体メーカー

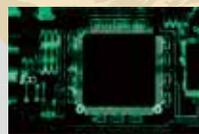


メキシコのトラックメーカー



ポーランドの照明メーカー

類似技術で  
特許を所有する企業群



中国の車載照明メーカー



米国の自動車販売会社



サプライチェーンで  
繋がる企業群



商品販売ターゲット層が  
共通する企業群

関連する企業群の  
一部銘柄の株価が  
上昇した場合、それ  
以外の銘柄の株価  
も上昇する可能性  
があるため、銘柄の  
評価に反映

※写真はイメージです。

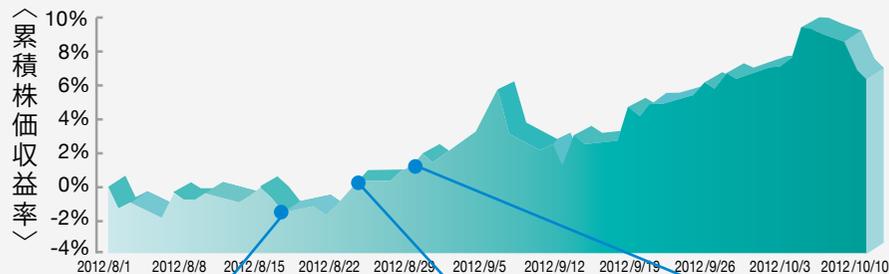
## □アナリスト・レポート

120万本以上のレポートから

### 文章の意図を見抜く！

AIの自然言語処理技術を利用し、アナリスト・レポート(日本語を含む)の文章の変化からアナリストの意図を読み取り、将来のレーティング変更を先取りします。

#### 酒類メーカーAの累積株価収益率



期間: 2012年8月1日~2012年10月10日

出所: ブルームバーグのデータを基にゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント作成

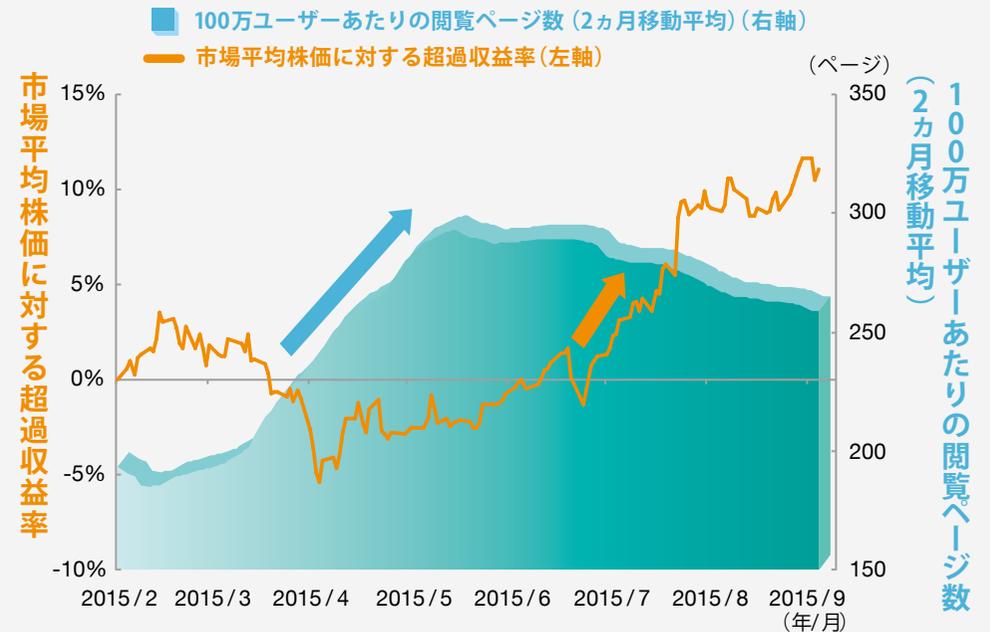
## □ウェブ・アクセス分析

ウェブへのアクセス動向で

### 収益トレンドも予想！

一般消費者向けビジネスを営む企業のウェブサイトへのアクセス動向のトレンドを分析することにより、収益性の予測に活用します。

#### 小売業者A



期間: 2015年2月27日~2015年9月30日

出所: アレクサ、ブルームバーグのデータを基にゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント作成

上記は、例示をもって理解を深めていただくことを目的とした概念図です。上記のデータはあくまで一例に過ぎません。

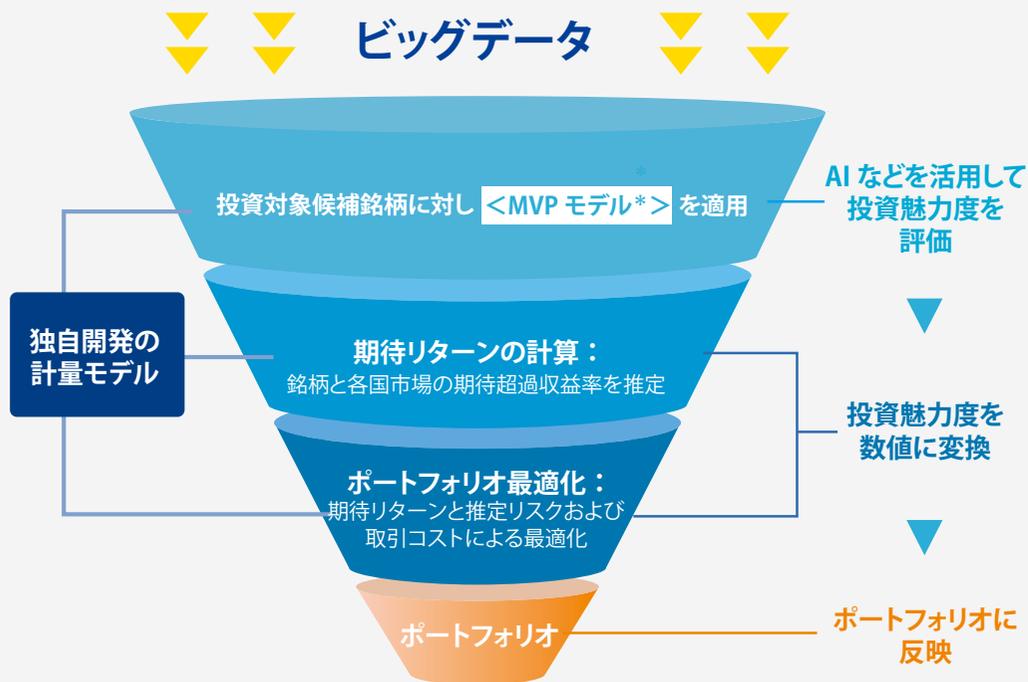
上記はビッグデータやAIについて理解を深めるための一般的な情報提供を目的としており、本ファンドの運用を説明したものではありません。

# 本ファンドの投資プロセス

- 最新のビッグデータや市場/業績データ等に基づいて、日々、投資対象候補銘柄すべてにMVPモデル\*を適用し、投資魅力度を自動的に評価します。
- 投資対象候補銘柄の①リターン予測、②リスク推定、③取引コスト推定を行い、ポートフォリオの最適化を図ります。

- MVPモデルにおいて、さまざまな評価基準から構成されるモメンタム、バリュー、収益性の3つの投資テーマを通して、個別銘柄の投資魅力度を判定します。

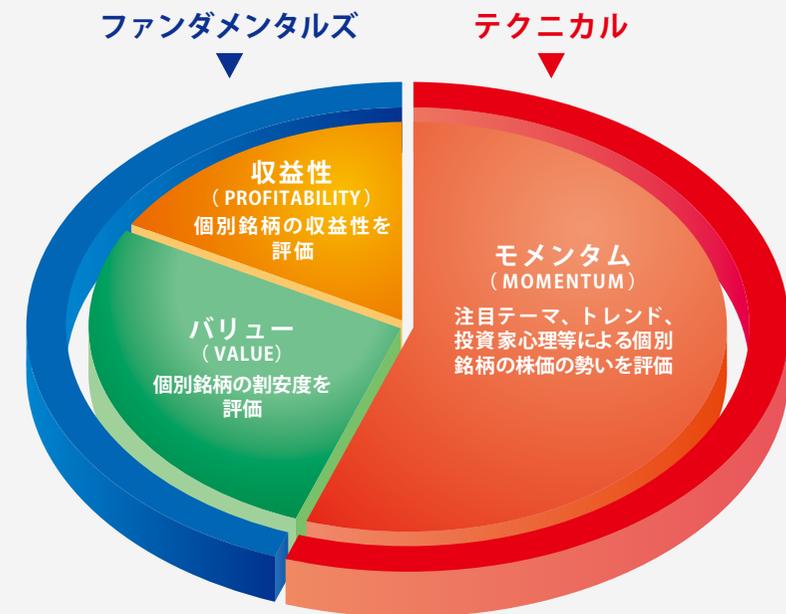
ビッグデータ等の多彩な情報からポートフォリオ構築までの流れ



\* 個別銘柄のリターンを予測するゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発のモデル

MVPモデル

[ 3つの投資テーマによる評価 ]



上記は概念図であり、実際の評価の割合とは異なることがあります。

上記は現行モデルに基づくものであり、計量モデルの改良・更新は継続的に行われています。上記の投資プロセスは変更される場合があります。上記がその目的を達成できる保証はありません。 ※詳細は17ページの「計量モデルにおけるビッグデータやAIの活用について」をご参照ください。

# 個別銘柄の投資魅力度算出のプロセス

□ ビッグデータやAIなど最新のテクノロジーを用いた評価基準以外にも、財務データなどの伝統的な評価基準も含めて、総合的に評価します。

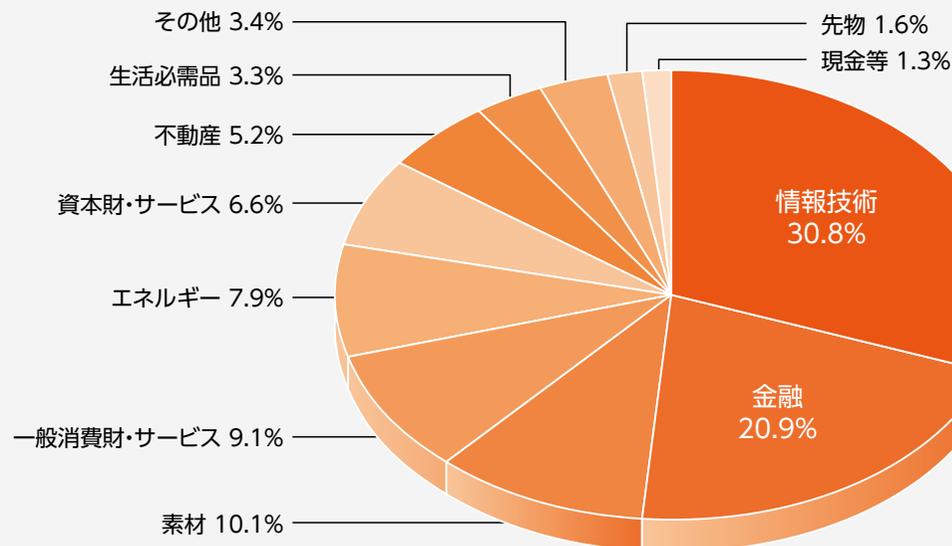


\*アクルーアル(会計発生高): 会計上の利益と現金収支の差額

上記は現行モデルに基づくものであり、計量モデルの改良・更新は継続的に行われています。上記の投資プロセスは変更される場合があります。上記がその目的を達成できる保証はありません。

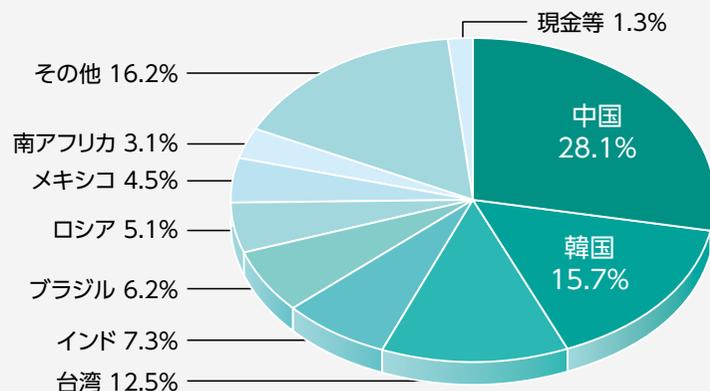
# 投資対象ファンド\*のポートフォリオ概要①

## セクター別構成比率



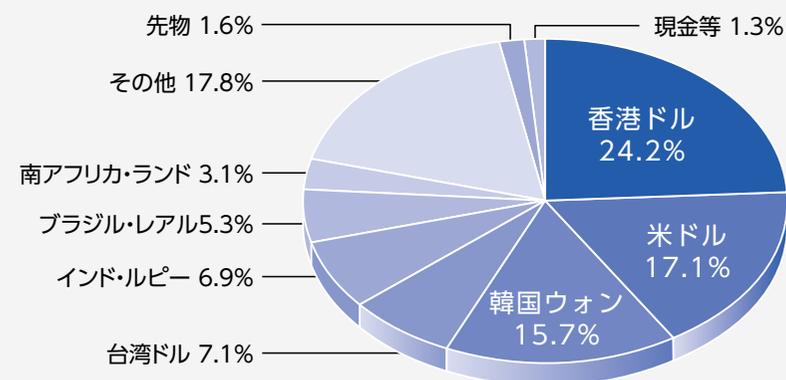
※Global Industry Classification Standard (GICS®) (世界産業分類基準)のセクター分類を使用しています。

## 国別構成比率



※上記の国には地域を含みます。香港は中国に含まれます。

## 通貨別構成比率



2017年10月末現在 出所：ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

\*投資対象ファンドとは、本ファンドの投資対象ファンドであるルクセンブルク籍外国投資証券(米ドル建て)「ゴールドマン・サックス・ファンズ S.I.C.A.V.-ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット COREエクイティ・ポートフォリオ」を指します。

上記は過去のデータであり、本ファンドの将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。上記の比率は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

# 投資対象ファンド\*のポートフォリオ概要②



GS BIG DATA  
STRATEGY  
EMERGING

□ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発の計量モデルを用い、  
多様な銘柄評価基準に基づいて幅広い銘柄に分散投資します。

MVPモデルに基づき、評価されたポイントを示しています。  
M:モメンタム V:バリュー P:収益性

## 投資対象ファンド\*の組入上位10銘柄【合計219銘柄】

銘柄名	国	業種	銘柄紹介	構成比率	M	V	P
1 サムスン電子	韓国	情報技術	半導体、パソコン、周辺機器、モニター、テレビ、エアコン・電子レンジなどの家電製品を製造・販売する家庭用・産業用の電子機器・製品メーカー。	6.2%	●	●	
2 台湾積体回路製造(台湾セミコンダクター)	台湾	情報技術	ウエハー製造、プロービング、組み立て、検査のほか、マスクの製造、設計サービスを提供する半導体メーカー。	5.5%	●		●
3 騰訊(テンセント・ホールディングス)	中国	情報技術	中国、米国、欧州などのユーザーにインターネットおよびモバイル付加価値サービス、オンライン広告サービス、電子商取引サービスを提供する投資持株会社。	4.8%	●		
4 中国建設銀行 (チャイナ・コンストラクション・バンク)	中国	金融	個人・法人向けに総合的な銀行商品およびサービスを提供する商業銀行。3つの主な事業分野は、法人向け銀行業務、個人向け銀行業務、財務管理業務。	2.9%		●	
5 SKハイニックス	韓国	情報技術	電子部品業界に製品およびサービスを提供する半導体メーカー。DRAMメモリ、NANDフラッシュメモリ、SRAMチップなどの半導体を製造。	2.4%	●	●	●
6 アリババ・グループ・ホールディング	中国	情報技術	持株会社。子会社を通じて、インターネット・インフラ、eコマース、オンライン金融、インターネット・コンテンツなどのサービスを提供する。世界各国で製品およびサービスを提供。	2.4%			●
7 スベルバンク・オブ・ロシア	ロシア	金融	預金・商業銀行業務に従事する銀行。定期預金、法人向け銀行業務、証券仲介業務、信用供与、外国為替サービス、クレジットカードを提供。	2.3%	●		
8 中国銀行(バンク・オブ・チャイナ)	中国	金融	世界の個人客および法人客を対象に、一般銀行業務ならびにその他の金融サービスを幅広く手掛ける商業銀行。	2.2%		●	
9 トルコ石油精製所	トルコ	エネルギー	液化石油ガス、ナフサ、ガソリン、ディーゼル燃料、燃料、暖房油、ジェット燃料、潤滑油、アスファルトを製造する石油精製会社。	1.8%	●		
10 マルチ・スズキ・インド	インド	一般消費財・サービス	インド国内の平均所得層をターゲットとした自動車をスズキ(日本)と共同で製造、販売する自動車メーカー。	1.7%	●		●

2017年10月末現在 出所：ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント 上記の国には地域を含みます。香港は中国に含みます。

\*投資対象ファンドとは、本ファンドの投資対象ファンドであるルクセンブルク籍外国投資証券(米ドル建て)「ゴールドマン・サックス・ファンズS.I.C.A.V. -ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケッツCOREエクイティ・ポートフォリオ」を指します。

上記はあくまでも過去の一時点における組入銘柄であり、将来にわたって引き続き当該銘柄を保有、または保有しないことを保証するものではありません。また、個別銘柄の売却、購入または継続保有等を推奨するものではありません。

# ファンドの特色・ファンドの仕組み

## POINT 1

エマージング諸国の株式を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。

## POINT 2

ビッグデータやAI(人工知能)を活用したゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発の計量モデルを用い、多様な銘柄評価基準に基づいて幅広い銘柄に分散投資します。

## POINT 3

原則として為替ヘッジは行いません。

※本ファンドの主要投資対象はエマージング諸国の株式です。運用においてビッグデータやAIなどを利用しますが、ビッグデータやAIなどのテクノロジー関連企業に特化して投資するものではありませんのでご注意ください。

※本ファンドは、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)を運用上の参考指標とします。市況動向や資金動向その他の要因等によっては、運用方針に従った運用ができない場合があります。

### ■計量モデルにおけるビッグデータやAIの活用について

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントの計量モデルでは、投資対象銘柄について、数多くの多面的な評価基準に基づいて評価し、組入銘柄を決定しています。これらの評価基準の開発において、財務諸表などの伝統的なデータに加え、ニュース記事やウェブ・アクセス量などの非伝統的データも活用されます。ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントではこれらのデータ(ビッグデータを含みます。)の活用を競争力の源泉とみなしており、近年その利用割合を増やしているだけでなく、そのデータの種類や利用方法も進化しています。機械学習に代表されるAI技術は、一部の評価基準においてデータ分析プロセスで活用され、特にアナリスト・レポートやニュース記事等のテキストデータを読み込む評価基準において活用されます。最終的な評価基準の選定および組入銘柄の決定は、計量投資戦略グループのシニア・ポートフォリオ・マネジャーが監督しています。

## 《ファンドの仕組み》

本ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。運用にあたってはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントが運用する投資信託証券のうち、本ファンドの運用戦略を行うために必要と認められる下記の投資信託証券を主要投資対象とします。



\* 損益はすべて投資家である受益者に帰属します。

※上記は2017年12月12日現在の組入れ投資信託証券です。投資対象となる投資信託証券は見直されることがあります。この際、上記の投資信託証券が除外されたり、新たな投資信託証券が追加される場合もあります。

## 基準価額の変動要因

投資信託は預貯金と異なります。本ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額が変動します。また、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。信託財産に生じた損益はすべてご投資家の皆さまに帰属します。

## 主な変動要因

### エマージング株式市場への投資に伴うリスク

エマージング諸国への投資には、先進国の市場への投資と比較して、カントリー・リスクの中でも特に次のような留意点があります。すなわち、財産の収用・国有化等のリスクや社会・政治・経済の不安定要素がより大きいこと、市場規模が小さく取引高が少ないことから流動性が低く、流動性の高い場合に比べ、市況によっては大幅な安値での売却を余儀なくされる可能性があること、為替レートやその他現地通貨の交換に要するコストの変動が激しいこと、取引の決済制度上の問題、海外との資金決済上の問題等が挙げられます。その他にも、会計基準の違いから現地の企業に関する十分な情報が得られない、あるいは、一般に金融商品市場における規制がより緩やかである、といった問題もあります。エマージング諸国への投資にあたっては、長期での投資が可能な余裕資金の範囲で投資を行うことが肝要です。

### 株式投資リスク(価格変動リスク・信用リスク)

本ファンドは、外国の株式を主要な投資対象としますので、本ファンドへの投資には、株式投資にかかる価格変動等のさまざまなリスクが伴うこととなります。本ファンドの基準価額は、株式等の組入有価証券の値動きにより大きく変動することがあり、元金が保証されているものではありません。特にエマージング諸国の株式市場の下落局面では本ファンドの基準価額は大きく下落する可能性が高いと考えられます。一般に、株価は、個々の企業の活動や一般的な市場・経済の状況に応じて変動します。したがって、本ファンドに組入れられる株式の価格は短期的または長期的に下落していく可能性があります。現時点において価格が上昇傾向であっても、その傾向が今後も継続する保証はありません。また、発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。

### 為替変動リスク

本ファンドの実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。したがって、本ファンドへの投資には為替変動リスクが伴います。為替レートは短期間に大幅に変動することがあります。為替レートは一般に、外国為替市場の需給、世界各国への投資メリットの差異、金利の変動その他のさまざまな国際的要因により決定されます。また、為替レートは、各国政府・中央銀行による介入、通貨管理その他の政策によっても変動する可能性があります。

### 流動性リスク

市場規模や取引量が少ない場合、組入銘柄を売却する際に市場実勢から期待される価格で売却できず、不測の損失を被るリスクがあります。このような場合、本ファンドの基準価額が大きく下落する可能性や換金に対応するための十分な資金を準備できないことにより換金のお申込みを制限することがあります。

## 留意点

### 計量運用に関する留意点

本ファンドでは、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントの計量モデル群を用いた複数の戦略が実行されます。ビッグデータやAIの利用を含む計量モデルに従う運用がその目的を達成できる保証はなく、ボトムアップ手法によるアクティブ運用やパッシブ運用など他の運用手法に対して優位性を保証するものでもありません。なお、計量モデルにはビッグデータやAI以外の定量要素も利用されます。計量モデルの改良・更新は継続的に行われており、ビッグデータやAIの利用方法については将来変更されることがあります。計量モデルは仮説に基づき構成されたものであり、モデルにより選択された銘柄や市場動向は必ずしもこの仮説が想定する動きを示さない場合があります。また、ある時点でモデルが有効であったとしても、市場環境の変化等により、その有効性が持続しない可能性もあります。このような場合には、本ファンドの基準価額に影響を及ぼし、本ファンドのパフォーマンスが参考指標を下回ったり、投資元金が割り込む可能性があります。

# お申込みメモ

くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせください。

## ■ お申込みメモ

購入単位	販売会社によって異なります。
購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が指定する日までに支払いください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金申込日から起算して6営業日目から、お申込みの販売会社を通じてお支払いいたします。
購入・換金 申込不可日	英国証券取引所、ニューヨーク証券取引所、ルクセンブルク証券取引所もしくは上海証券取引所の休業日またはロンドン、ニューヨーク、ルクセンブルクもしくは上海の銀行の休業日および12月24日(以下「ファンド休業日」といいます。)
申込締切時間	「ファンド休業日」を除く毎営業日の原則として午後3時まで
信託期間	2028年3月15日まで(設定日:2017年12月12日) ※委託会社は、信託期間の延長が受益者に有利であると認めた場合は、信託期間を延長することができます。
繰上償還	純資産総額が50億円を下回ることとなった場合等には繰上償還となる場合があります。また、主要投資対象とする投資信託証券が存続しないこととなる場合には、信託を終了します。
決算日	年2回(毎年3月15日と9月15日。ただし、休業日の場合は翌営業日。) ※初回決算日は2018年3月15日とします。
収益分配	年2回の決算時に原則として収益の分配を行います。販売会社によっては分配金の再投資が可能です。
信託近の限度額	1兆円を上限とします。
課税関係 (個人の場合)	課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は少額投資非課税制度(NISA)の適用対象です。 配当控除の適用はありません。 原則、分配時の普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の譲渡益が課税の対象となります。

### ※収益分配金に関わる留意点

分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

また、投資家のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

## ■ ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料	購入申込日の翌営業日の基準価額に、 <b>3.24%(税抜3%)</b> を上限として販売会社が定める率を乗じて得た額とします。
換金時	換金手数料	ありません。
	信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対して <b>年率1.539%(税抜1.425%)</b> ※運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支払われます。
	信託事務の 諸費用	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、印刷費用など信託事務の諸費用が信託財産の純資産総額の年率0.1%相当額を上限として定率で日々計上され、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支払われるほか、組入れ投資信託証券の信託事務の諸費用が各投資信託証券より支払われます。
随時	その他の費用・ 手数料	有価証券売買時の売買委託手数料や資産を外国で保管する場合の費用等 上記その他の費用・手数料(組入れ投資信託証券において発生したものを含みます。)はファンドより実費として間接的にご負担いただきますが運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※上記の手数料等の合計額については、ご投資家の皆さまがファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 委託会社その他関係法人の概要について

- 委託会社：ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社 (信託財産の運用の指図等を行います)
- 受託銀行：三菱UFJ信託銀行株式会社 (信託財産の保管・管理等を行います)
- 販売会社：本ファンドの販売業務等を行います

販売会社については、下記の紹介先までお問い合わせください。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

電話：03-6437-6000(受付時間:営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページ・アドレス：www.gsam.co.jp